



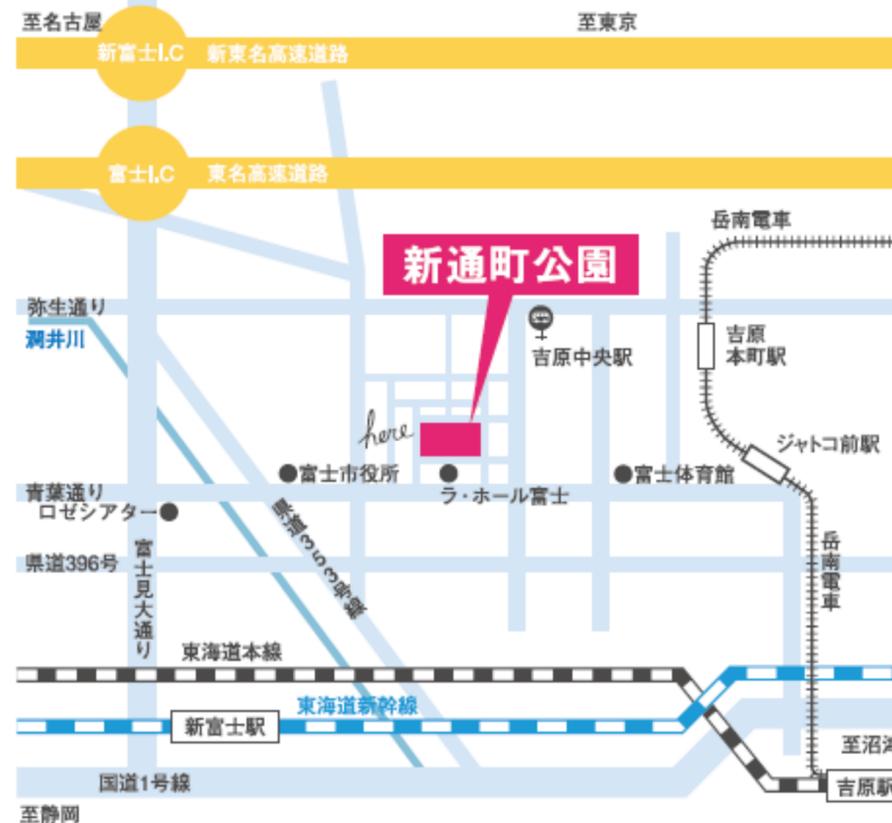
新通町公園新幹線について

展示されている車両は、昭和43年3月に製造された、0系初期型広窓新幹線「こだまK11号」です。モデルチェンジのため、昭和58年2月に廃車されるまでの15年間、521万1387キロメートルを走りました。浜松市の工場解体されるに当たり、「新幹線を身近に見られることが、子どもたちの夢を育てるために役立てば」と、新通町公園に移転され、日本で初めて富士市の公園に展示されることになりました。この新幹線は、東京～新大阪間で運転されていた1号車です。1号車は新大阪方向を常に向いています。新幹線は製造・組立時から運転方向に合わせて造られるため、廃車・解体されるまで生涯向きを変えることはないのですが、この公園で展示されるようになって、初めて東京方向を向くようになりました。公園には、多くの親子連れや鉄道ファンが訪れます。親も目を輝かせながら、懐かしそうに子どもに話しています。

SHINTORICHO PARK

access

アクセス



公共交通機関をご利用の場合

岳南電車「ジャトコ前駅」より徒歩13分
吉原中央駅より徒歩5分



自動車をご利用の場合

東名富士ICより10分
駐車場/5台

新通町公園

富士市中央町2丁目31番地

【新幹線0系車両の開放日】土日祝 10:00～15:00

【ミニSL運転日】毎月第2日曜日 9:30～11:30/12:30～14:00

【お問い合わせ】

富士市 都市整備部みどりの課 TEL 0545-51-0123(代)/FAX 0545-53-2772



0系新幹線に会える公園

新通町公園

SHINTORICHO PARK

富士市

Map

園内紹介



0系新幹線の展示

日本で最初の新幹線車両展示です。客室座席や運転席に座ることができます。



レールチャイム

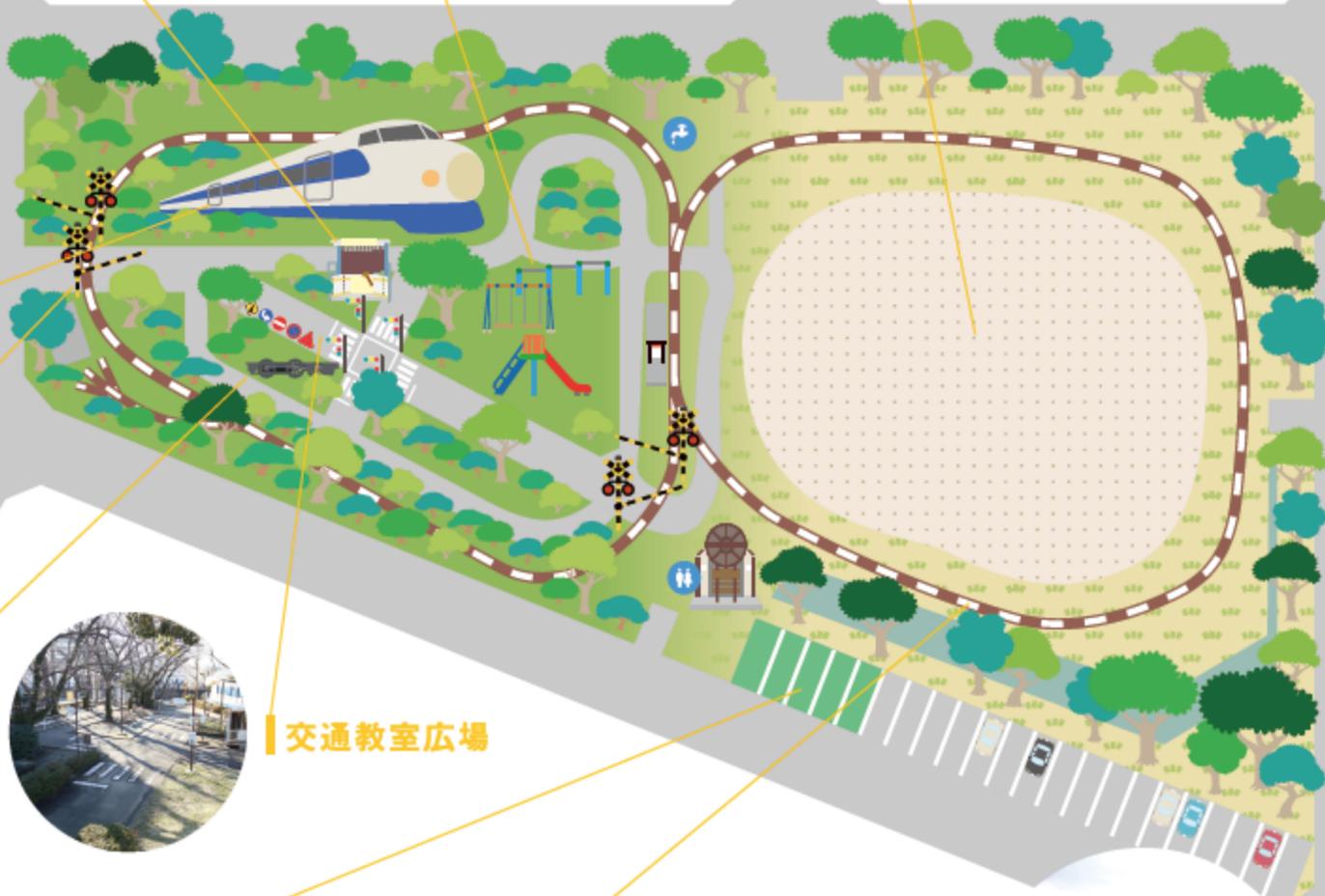
JR伊東線で使用していたレールで、制作したチャイムです。

遊具



多目的広場

約3,000m²の広さがある広場です。スポーツをしたり、子ども達も自由に遊ぶことができます。



踏切



車両の台車



交通教室広場

駐車場

公園の南側に公園専用駐車場と緑色で塗られている公園利用者の駐車場です。5台利用可能です。



ミニSLの線路

子どもも大人も楽しめる、ミニSLの運行があります。運行日は遊具前にある掲示板を確認してください！



トイレ

水飲み場

Event イベント

新幹線開放日



東海道新幹線開業当時から活躍した0系を保存・展示しています。通常では見ることができない運転室や、客室内にも入ることができます。また、客室の半分は鉄道模型や写真などを展示しています。

■新幹線0系車両の開放日 土日祝 10:00~15:00

ミニSL運行について



公園愛護会の皆さんの協力の元、蒸気機関車と電気機関車が走るミニSLの運行をしています。公園内を八の字にレールが敷かれ、全長は約300メートルです。実物と同じ構造で、蒸気機関車は石炭で走り、煙を上げるのは本物さながらです。

■ミニSLの運転日 毎月第2日曜日 9:30~11:30/12:30~14:00